

## 農産物 輸出への道



**Marubeni**

【氏 名】	近藤 孔明	(Komei KONDO)
【職 歴】	1991年 4月	丸紅株式会社 入社 飼料部 飼料穀物課
	1997年 4月	ニューヨーク食料部
	1998年 7月	ポートランド食料部
	2006年 1月	飼料スターチ原料部 蛋白粗飼料課長
	2008年10月	穀物部 飼料原料課長
	2009年 4月	パリ・ミラノ食料部長
	2011年 4月	欧州食料ユニット長 パリ・ミラノ・ロンドン食料部長
	2013年 4月	農産部副部長
	2014年 2月	農産ユニットディレクター・農産部長
【発明特許】	2008年10月	発明特許取得4087358号 商品流通管理装置及び商品流通管理プログラム
【著 作】	2005年 9月	商社のグローバルSCM戦略 (社団法人:日本ロジスティックシステム協会)
	2013年10月	丸紅が取り組むわが国の農産物の輸出販売について (社団法人:日本貿易会)

# Agenda

**Marubeni**

丸紅の穀物トレード

農産物輸出

丸紅の基本戦略

コメ輸出入三国間

市場規模比較

国土面積比較

Keyword

基本戦略 1

流通ネットワーク構築

基本戦略 2

規格・ブランド化

基本戦略 3

取引透明化とフロー化

世界 アジア コメ 統計

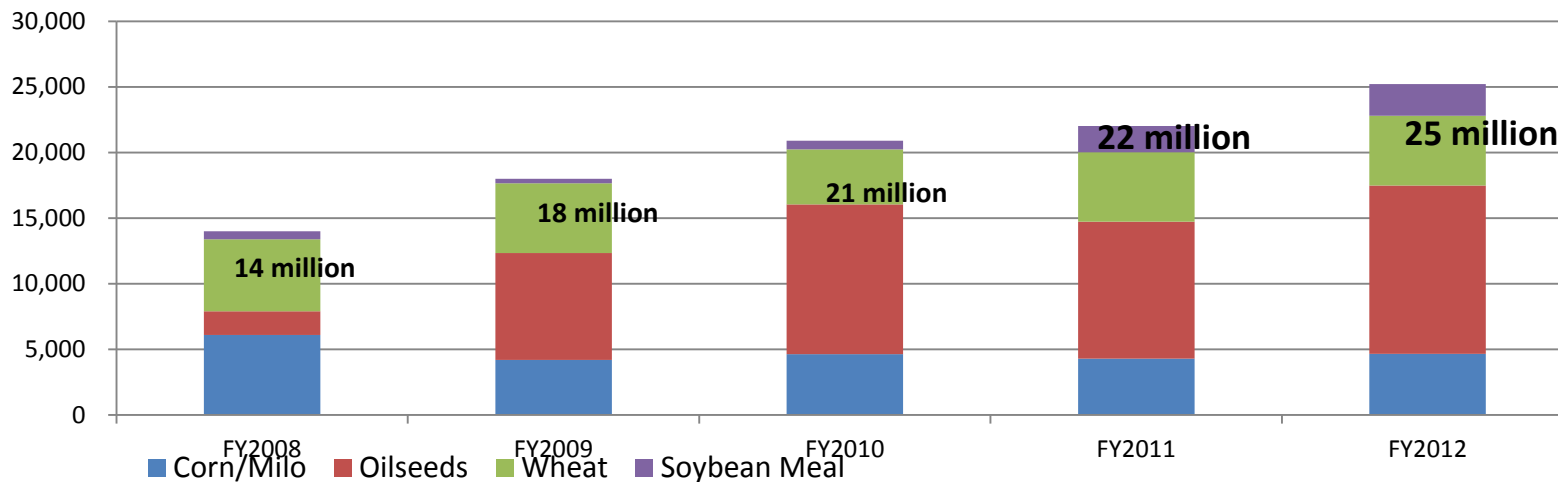
精米・玄米 流通の違い

# 丸紅の穀物トレード



# 丸紅の穀物トレード

**Marubeni**



**GAVILON** 



**Marubeni**

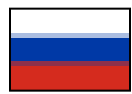


丸紅グループ穀物取扱い数量は年間5,500万トンへ

## 市場規模比較

品目	生産量	市場規模
とうもろこし	8.6億トン	約26兆円
大豆	2.7億トン	約16兆円
小麦	6.6億トン	約20兆円
<b>コメ</b>	<b>4.7億トン</b>	<b>約26兆円</b>
<b>青果物</b>	<b>24.0億トン</b>	<b>約60兆円</b>

**コメ・青果物は世界有数の戦略商材**

 ①ロシア 17,098,242 11.5%

 ②カナダ 9,984,670 6.7%

 ③アメリカ 9,629,091 6.5%

 ④中国 9,596,961 6.4%

 ⑤ブラジル 8,514,877 5.7%

 ⑥豪州 7,692,024 5.2%

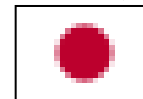


44位

フランス

単位 : 平方km

640,303 0.43%



62位

日本

377,930 0.25%



63位

ドイツ

357,121 0.24%



72位

イタリア

301,336 0.20%

日本 = 狭くない国土 + 豊富な水資源







# Keyword

検疫・通関

ブランド構築

TPP/FTA

温度帯管理流通

越境EC

先物市場

安全安心

透明性

決済通貨

流通加工

返品リスク

ハラール認証

法制度

# 丸紅の基本戦略

基本戦略 1

流通ネットワーク構築

基本戦略 2

規格・ブランド化

基本戦略 3

取引透明化とフロー化

民

農産物の流動化

官

政府間協議

TPP/FTA

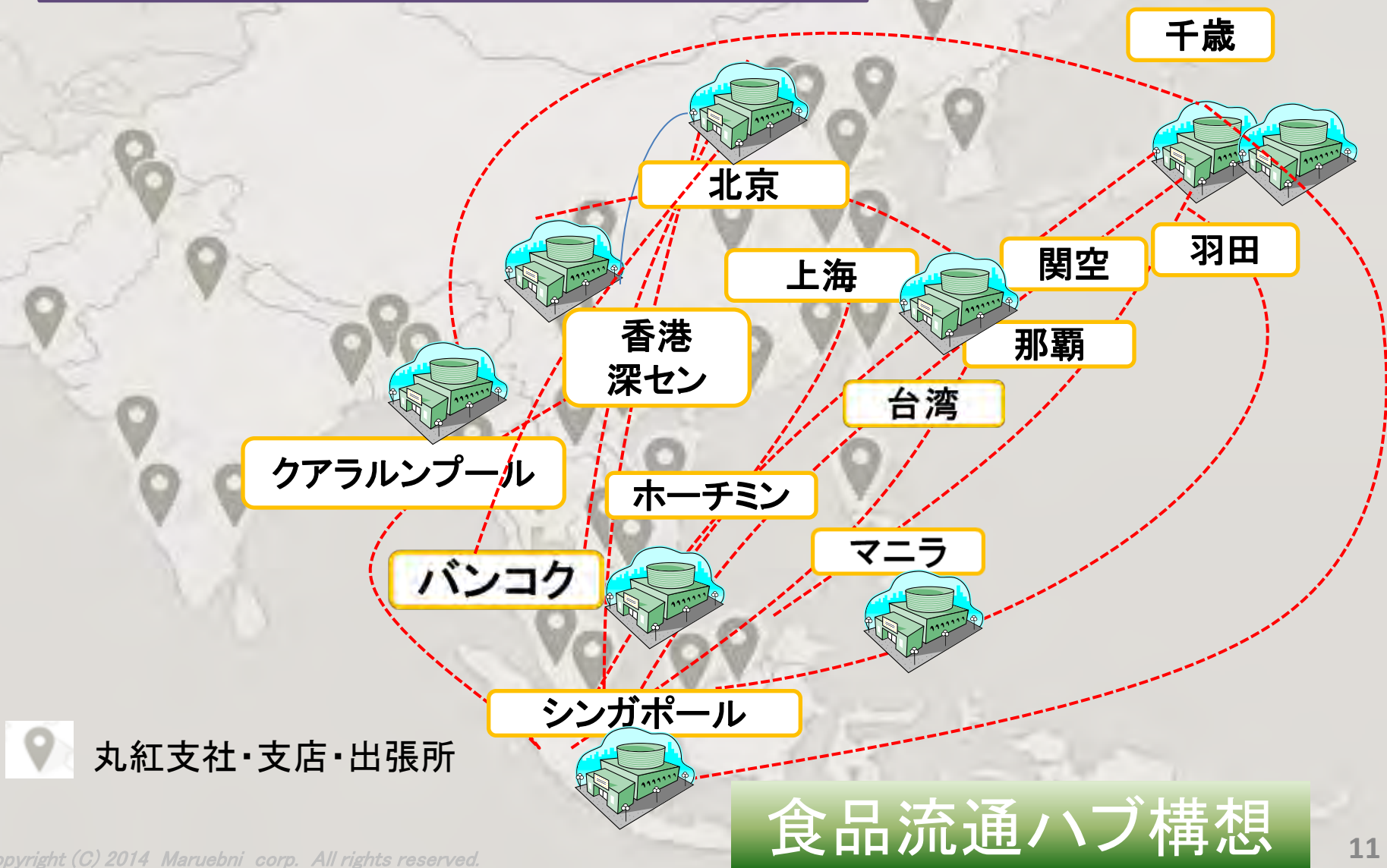
検疫・通関

法令・規格

その他

農産物輸出

農産物の物流には温度管理と加工ハブが必要





## 農産物流通加工センター



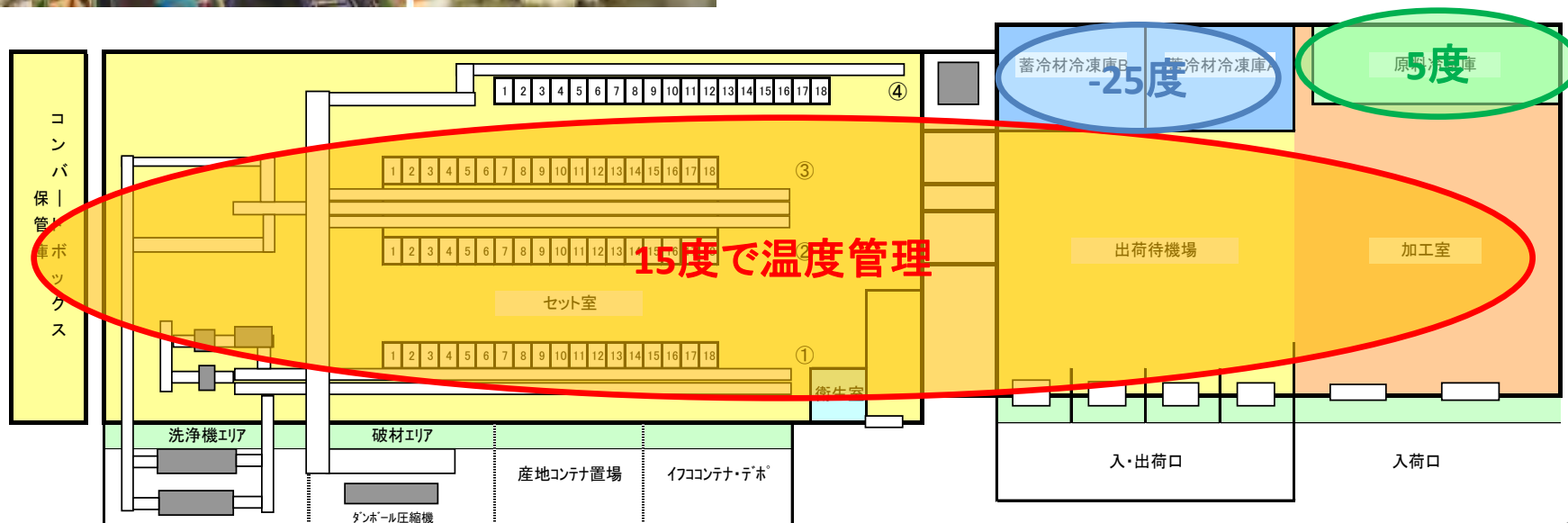
### < ベジテック埼玉流通加工センター >

生活協同組合連合会コープネット事業連合  
より宅配の青果物集品業務を受託

【設立】：平成12年8月

【建物面積】：1,431坪

【投資金額】：約10億円





## シンガポールハブ構想

日本以外の外国産食品

シンガポールへ輸入

### シンガポールに 日本式流通センターを設立

- ・貯蔵(三温度帯)
- ・流通加工(カット、個別包装)
- ・配送(三温度帯)
- ・相対取引
- ・輸出入

投資 or 協業

シンガポール  
企業団  
(コンソーシアム)

日本企業団  
(コンソーシアム)

諸外国への  
輸出

シンガポール  
小売

シンガポール  
外食

その他  
顧客

配送

- 冷蔵
- チルド
- 通常

シンガポールへ輸入

物流事業者

丸紅

卸売事業者

生産者

生産者



## ジャパン・メイド・プロダクツ輸出振興協議会（JPEC）

※「平成25年度日本の食を広げるプロジェクト事業のうち輸出に取り組む事業者向け対策事業（三次募集）」採択案件

### 協議会の目的

生産者、食品加工事業者、輸出事業者、国内流通事業者等が一体となって、アジア圏を中心とした日本の農水産物・農水産加工品の輸出市場の拡大並びに新規市場を開拓し、日本の農水産業の更なる発展に寄与することを目指す。

### 協議会の主な活動（予定）

- 輸出戦略検討会等各種検討会の開催
- 海外市場調査等各種調査の実施
- 国内現地説明会の開催
- その他協議会設立の目的に必要な情報収集等の活動

### お問い合わせ先

【住所】 〒100-8088 東京都千代田区大手町1丁目4番2号  
丸紅株式会社 農産部

【担当】 農産部 塚田 茂木 宮田 TEL 03-3282-4461

生産者

食品加工事業者

輸出事業者

流通・金融・メディア

その他

### JPEC組織図

< 理事会 >  
理事長  
理事

< 監査部 >  
監事

< 事務局 >  
事務局長

特別会員

正会員

賛助会員



## 北京中央市場(輸入果物)

「日本」と記載し、高級感を演出した南ア産グレープフルーツ





上海 - 百貨店(米売り場)



日本品質を謳った中国産米  
売価 2KG 95元(約1,520円)



中国産米  
売価 2.5KG 61.5元(約984円)

## 丸紅コメ情報

発行日：2014年5月12日（月）

## 本日のトピックス

- ◆ 25年産米の量販店向けの販売がさらに加速する。

国産現物 H25 産玄米 60kg 当たり、検査 1 等、関東着、税別

P プレミアム 15,600 円(前日比±0 円)

S スタンダード 12,800 円(前日比±0 円)

E エコノミー 10,250 円(前日比±0 円)

注1) プレミアム ……新潟コシヒカリ

注2) スタンダード ……東北ひとめぼれ、東北あきたこまち、山形はえぬき 等

注3) エコノミー ……青森まっしぐら、栃木あさひの夢、群馬ごろびかり 等

注4) 全農相対価格 ……全農が精米卸向けに公表している、産地・銘柄別の指標価格

国産先物（東京） H25 産関東コシヒカリ、玄米 60kg 当たり、検査 1 等、関東着、税別

（14/10 月限は H26 産関東コシヒカリ）

&lt;期近：下落&gt;

2014/5/12

限月		14/05	14/06	14/07	14/08	14/09	14/10
前日終値(pre.sett)		10,300	10,320	10,180	10,030	9,920	9,400
前場	第1節	10,300	10,320	10,180	10,020	9,910	9,390
	第2節	10,290	10,310	10,170	10,010	9,910	9,390
	第3節	10,290	10,310	10,170	10,010	9,910	9,390
後場	第1節	10,290	10,310	10,170	10,010	9,910	9,500
	第2節	10,280	10,300	10,160	10,010	9,910	9,490
	第3節	10,280	10,300	10,160	10,010	9,910	9,490
前日比(prev.chg)		▲20	▲20	▲20	▲20	▲10	90

&lt;期先：騰貴&gt;

## 規格・ブランド化

ハラール    ال    Halāl

「ハラール食品」の製造・流通・販売  
のバリューチェーン構築

世界のハラール食品市場規模  
約6,543億米ドル＝約65兆円

アセアン・ハラール食品  
事業ターゲットエリア

アセアン

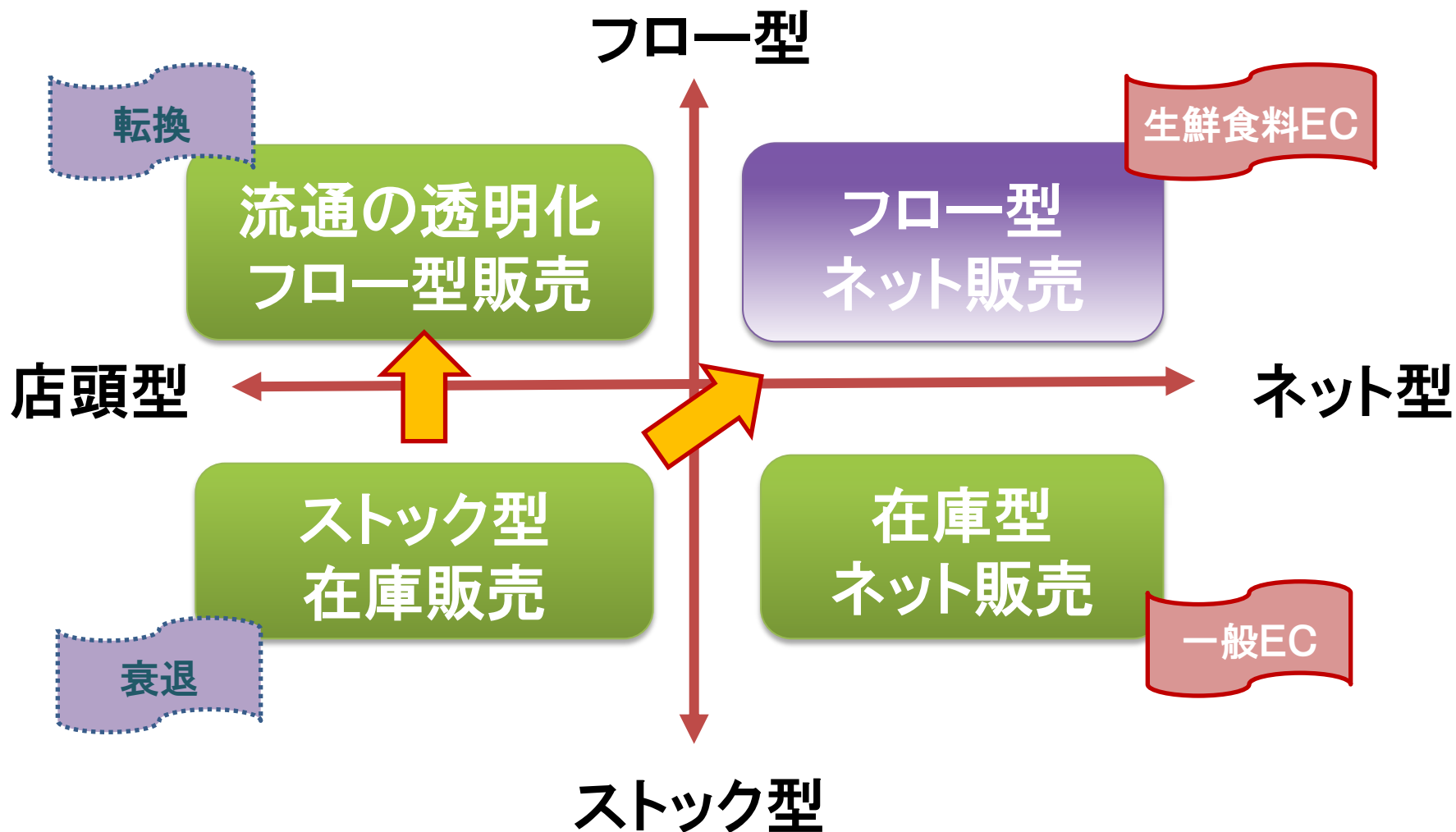
中東

北アフリカ

欧州全域

新疆ウイグル

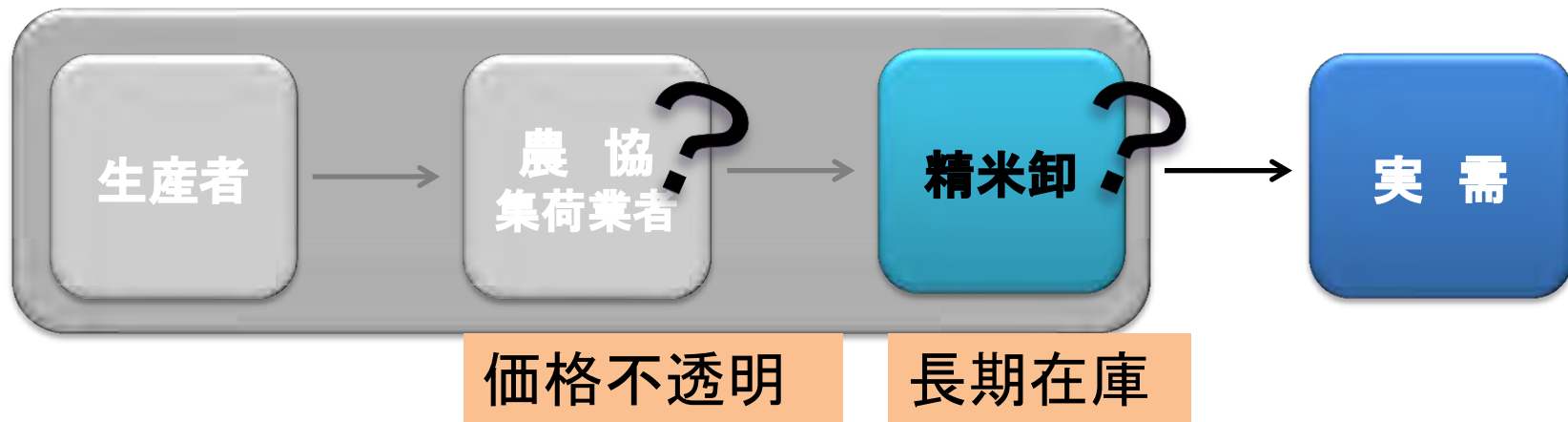
## 取引透明化とフロー化





## 取引透明化とフロー化

## コメも現在は中間がブラックボックス

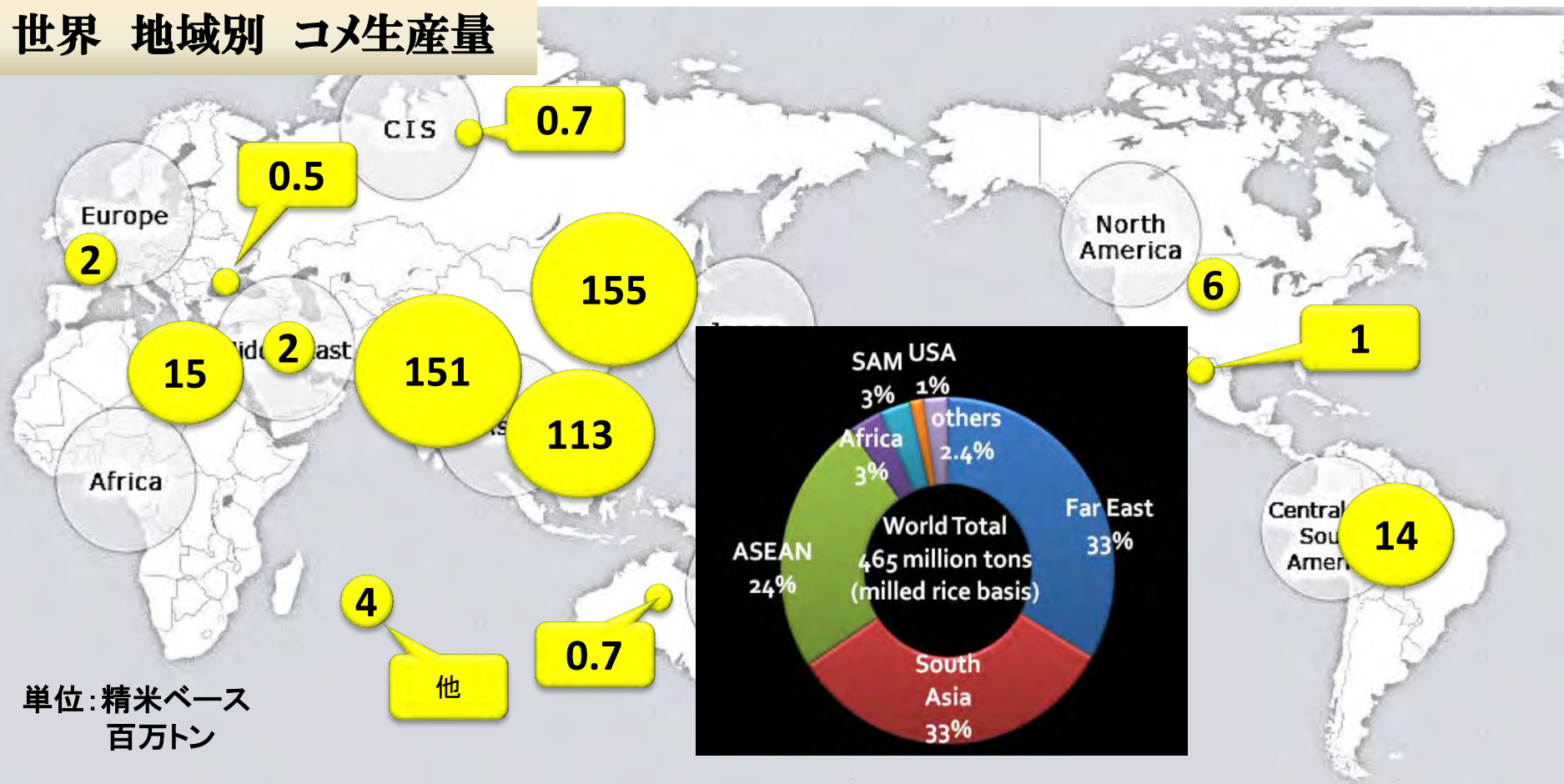


## 透明度を上げフロー型へ





## 世界 地域別 コメ生産量



世界TOP 10)

① 中国	140 (30%)	⑥ タイ	20 (4%)
② インド	100 (21%)	⑦ ミャンマー	11 (2%)
③ インドネシア	37 ( 8%)	⑧ フィリピン	11 (2%)
④ バングラデシュ	34 ( 7%)	⑨ ブラジル	8 (2%)
⑤ ベトナム	27 ( 6%)	⑩ 日本	8 (2%)

資料 : USDA発表2012年の統計を基に作成

# コメ 輸出入三国間

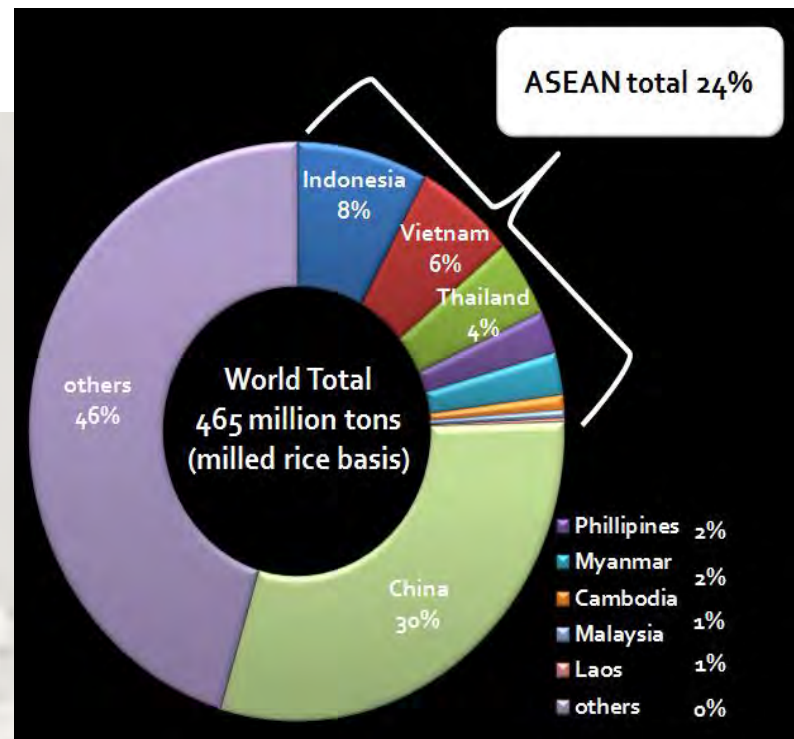
Marubeni

## アジア 国別 生産量



単位: 精米ベース  
百万トン

丸紅支社・支店・出張所



### 世界TOP 5)

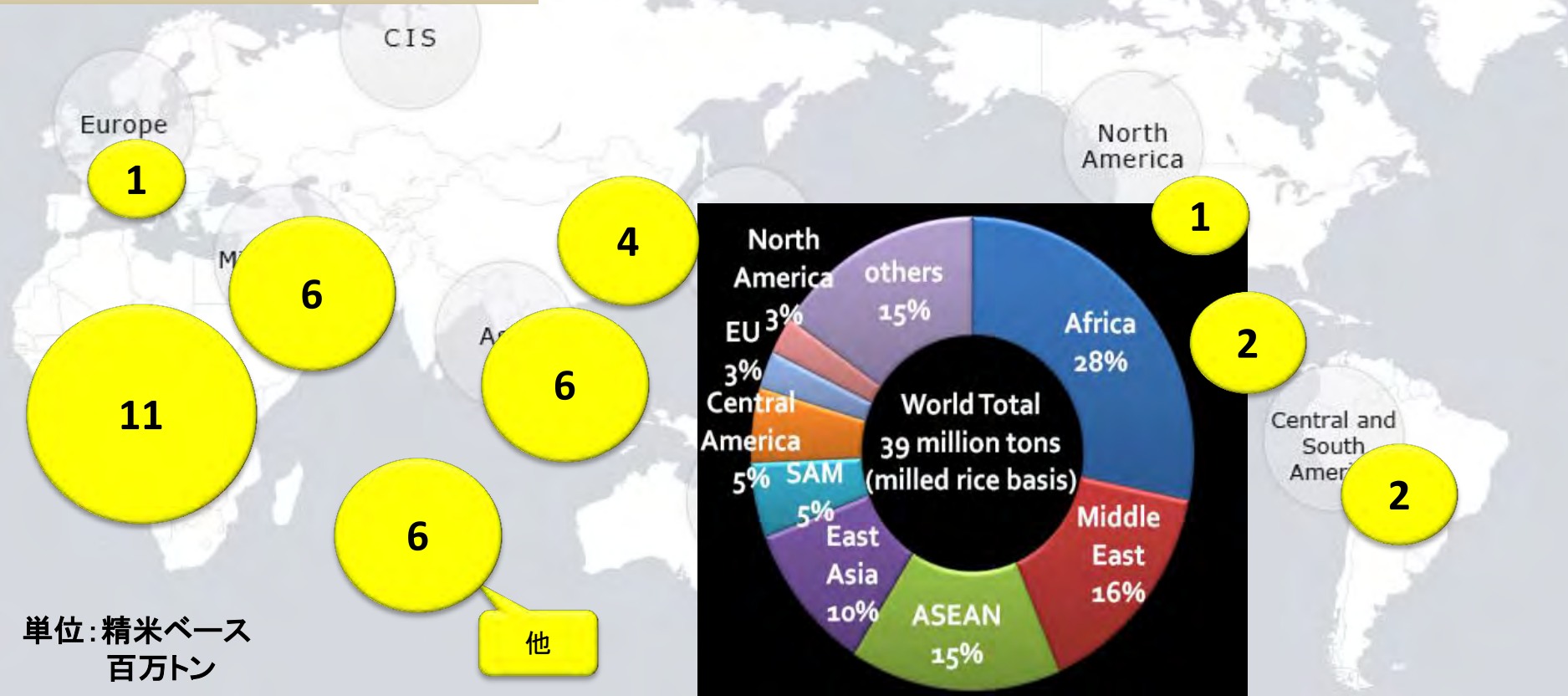
① 中国	140 (30%)
② インド	100 (21%)
③ インドネシア	37 ( 8%)
④ バングラデシュ	34 ( 7%)
⑤ ベトナム	27 ( 6%)

⑩ 日本 7.5 (2%)

資料: USDA発表2012年の統計を基に作成

# コメ 輸出入三国間

## 世界 地域別 コメ輸入力



世界TOP 10)

- ① ナイジェリア
- ② 中国
- ③ インドネシア
- ④ イラン
- ⑤ フィリピン

- ③ 4 (9%)
- ② 6 (7%)
- ② 0 (5%)
- ① 8 (5%)
- ① 5 (4%)

- ⑥ イラク
- ⑦ コートジボアール
- ⑧ セネガル
- ⑨ 欧州連合(EU)
- ⑩ サウジアラビア

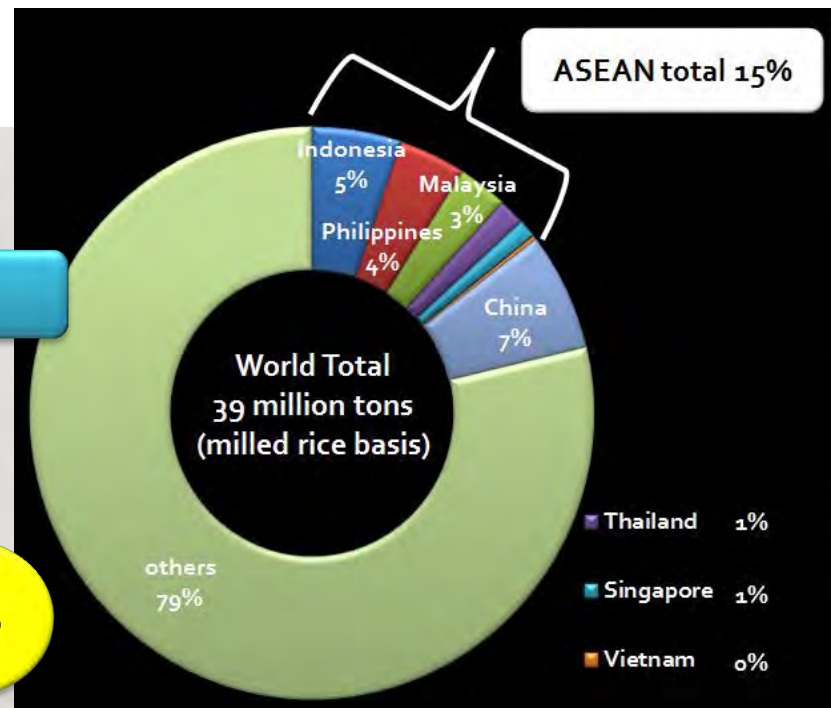
- ① 5 (4%)
- ① 5 (4%)
- ① 2 (3%)
- ① 2 (3%)
- ① 2 (3%)



# コメ 輸出入三国間

Marubeni

## アジア 国別 輸入量



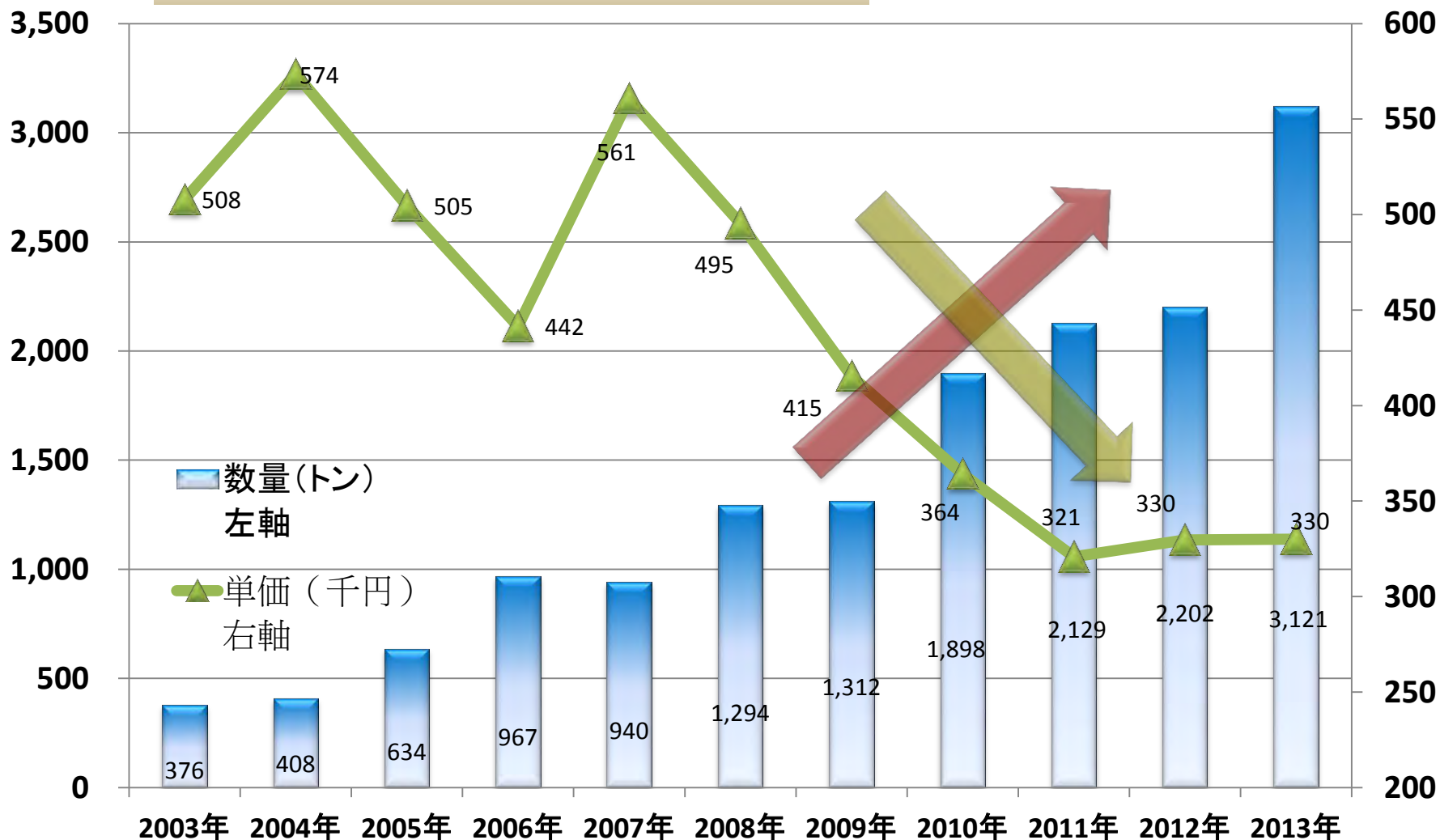
### 世界TOP 5)

① ナイジェリア	3.4 (9%)
② 中国	2.6 (7%)
③ インドネシア	2.0 (5%)
④ イラン	1.8 (5%)
⑤ フィリピン	1.5 (4%)

単位: 精米ベース  
百万トン

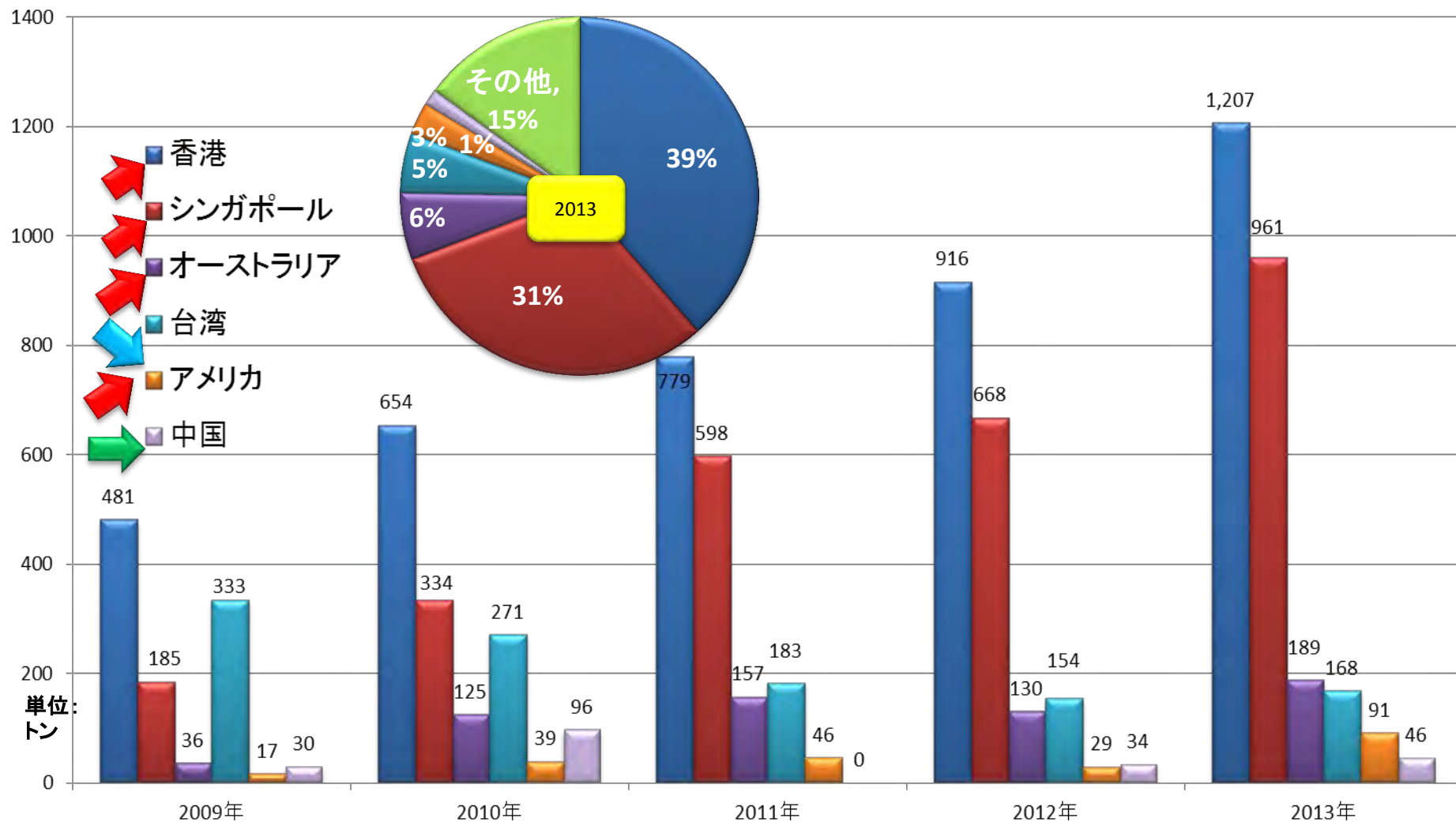
丸紅支社・支店・出張所

## 日本米の輸出量 および 単価推移



資料:農林水産省、財務省の統計を基に作成

## 日本米の輸出先国別数量推移 および 2013年シェア

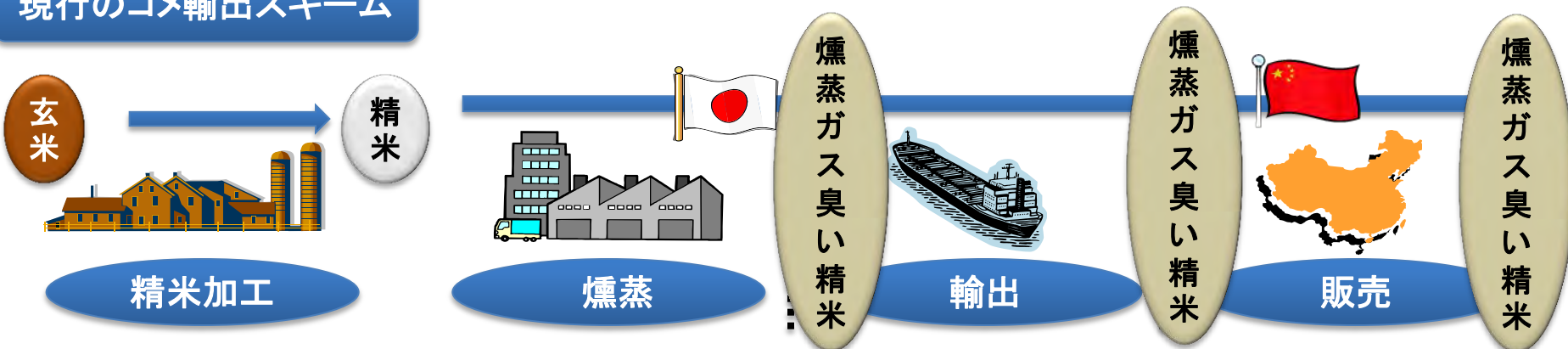


資料: 農林水産省、財務省の統計を基に作成

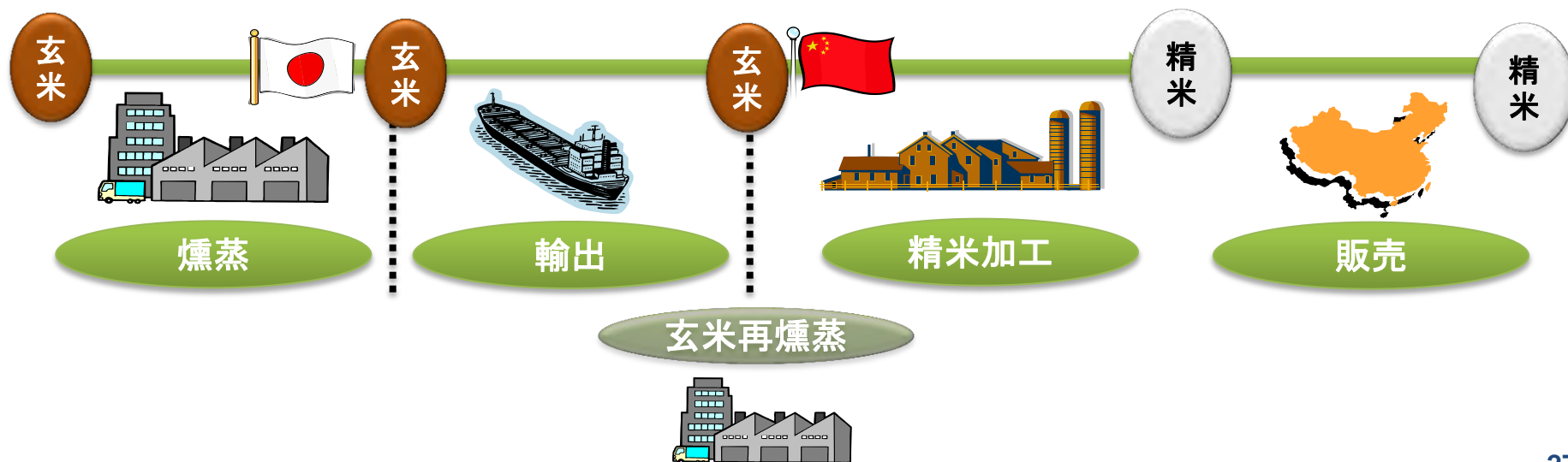


## 精米・玄米 流通の違い

### 現行のコメ輸出スキーム



### 玄米輸出





**丸紅株式会社**